

中国一帯一路構想と中国政治

中国総合研究センター資料

2017 年 6 月

講師: アジア通信社社長 徐静波

一、中国政治の現状

- 1、習近平新体制への動き→ 秋の党大会で党規則を改正
- 2、「党総書記」→「党主席制」への復帰の可能性



3、王岐山・汪洋氏の行方

(全人代委員長、政治協商会議主席に就任する期待の噂)



4、「五人組」説

中央政治局常務委員は現在の7名から、5名に集中する説がある。

- 1、党主席
- 2、総理
- 3、全人代常務委員会委員長(衆議院議長に相当)
- 4、全国政治協商会議主席(参議院議長に相当)
- 5、党中央書記処総書記(内閣官房長官に相当)

5、「ポスト習近平」と噂される後継者たちの動き

• 孫政才

重慶市書記→ 中央へ？

54才。北京農業科学院博士。同科学院副院長を経て、順義区書記、北京市党秘書長などを歴任。2006年、43歳の異例の若さで農業部長へ就任。2009年、吉林省党書記。2012年11月の党18回大会で、胡春華と同じく49歳で中央政治局委員に選ばれ、重慶市党委員会書記となった

温家宝前総理の愛弟子



• 胡春華

広東省書記→ 中央へ？

54才。1983年、北京大学文学部卒業後、チベットへ。後、チベット自治区党書記の胡錦濤と出会った。共青团チベット自治区副書記、自治区常務副書記、共青团中央書記処第一書記に、いずれも胡錦濤の地盤固めと思われる。2009に河北省長に当選した際、「最も若い省長」と呼ばれた。内モンゴル自治区党書記を経て、広東省委書記。政治局委員。

胡錦濤前主席の愛弟子



• 車俊(新疆副書記→浙江省党書記)

62才。安徽省合肥市公安局長、市長、市委書記。河北省委副書記、石家庄市委書記(毒ミルク事件)。

2010年、任新疆自治区党委副書記、新疆生产建設兵团党書記(新疆問題)。2016年、浙江省代理省長。2017年、浙江省党書記。

「消防隊長」として注目



• 陳敏爾(貴州省党書記→広東省党書記?)

- 54歳、「60後」グループの新代表。紹興市生まれ、習主席が2002年に浙江省トップ時代、省宣伝部長を務め、習氏が「浙江日報」にコラム「之江新語」を寄稿する手配を整えた。2012年貴州省長、2015年、貴州省党書記。

- 習主席の党代表選挙区:上海市→貴州省



● 李 強

**江蘇省書記→中央弁公室主任？
(栗戰書の後継者)**

58才。習主席が2002年に浙江省トップ時代、温州市党書記。2004年から2011年まで、浙江省党委員会秘書長、政法委員会書記。2013年、浙江省長。2016年、江蘇省党書記。

内閣官房長官役として、最も適当な人材。



● 蔡 奇

国安委副主任→北京市党書記

61才。福建省、浙江省で40年間仕事。習主席が2002年に浙江省トップ時代、杭州市長、浙江省組織部長を務め。2014年、国家安全委員会弁公室専任副主任。2016年、北京市代理市長に抜擢され、2017年、北京市党書記。

非中央委員、非中央候補委員→政治局委員に昇格？



応勇（上海市長→上海市党書記に）

59才。浙江省公安厅副厅长、浙江省や上海市の高級人民法院（高裁）院長などを歴任。2016年9月に上海市副市長に就任し、経済政策や財政を担当した。習主席が浙江省のトップ時代に部下として働き、習氏の上海市党書記就任後に上海に移った。2017年1月、上海市長に。



李書磊

中央規律委員会副書記→党・国家監察委員会専任副主任？

53才。14歳で北京大学に入学し「神童」と呼ばれ、24歳で同大大学院博士課程を修了。習氏は党副主席として中央党校校長に務めた際、李氏は副校長。2014年、福建省党宣伝部長。2015年、北京市規律検査委副書記。2017年1月、中央規律検査委員会ナンバー2に就任。習近平指導部にとっての最重要課題である反腐敗闘争を一手に担ってきた。

王岐山の後継者として注目され



6、国家監察委員会の役割

- ①すべて公務員、党員、団体職員を監察対象に
- ②党・国家監察委員会は一体化に、主任は習主席が就任する可能性が高い

二、中国経済の現状

1、GDP 成長率 6.7%→6.5%の裏事情

- ①国際経済の不安定性、失業者の増加、国内市場の低迷
- ②回復の気配、底を打つ。



2、困難な過剰生産能力解消

鉄鋼 5,000 万トン、石炭 1.5 億トン、100 万人の失業者、不良債権問題など



3、金融機関の利益と不動産業界、製造業との矛盾



三、「一带一路」の進捗状況と課題

AIIB は順調、ロシアと旧ソ連国家の警戒心、アフリカ市場への参入、東南アジアでの日中競合



ケニアのモンバサ港



日中企業は第三国で協力体制へ



中国・パキスタン經濟回廊



四、北は雄安、南は舟山

1、雄安新区

北京と天津から約100kmの地域に新経済特区を建設、深圳経済特区、上海浦東新区に並ぶ国家プロジェクト、北京への一極集中の緩和が狙い、習主席の象徴的な政策として、今後急速に進展する見込み。



2、舟山新区

世界最大の石油化学生産基地「舟山綠色石油化工基地」の建設。
浙江省自由貿易区、3年以内に「自由貿易港区」に。
ボーイング初の海外工場を建設
長江デルタ地域と太平洋を繋がる「江海聯運センター」
シンガポールを超える、中国海のシルクロードの新出発地に



ご清聴、ありがとうございました！